

PRODUCT

「売れる」ものづくり

1. 新商品開発事業

(1) 新テキスタイルの試作・開発

愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターの協力により、複合技術、加工技術を工夫した製品の開発を行う。

(2) FDCオリジナルの試作・開発

ヨーロッパの最新トレンド情報や海外マーケット情報等を参考にするとともに、「FDC匠ネットワーク」により産地の財産である伝統の技を駆使した、尾州らしいオリジナル性豊かな「売れる」ものづくりに取り組む。

(3) テキスタイルプランナー協議会による試作・開発

テキスタイルプランナーの交流・研鑽の場としての「FDCテキスタイルプランナー協議会」の組織・運営を行うとともに、愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターと共同で「糸」と「アパレル」をテーマにグループ研究活動を行い製品の試作・開発を行う。

2. 新商品開発支援事業

織物企画を進めるにあたって、重要な地位を占める糸の展示会を開催することにより、新商品開発を側面支援する。(ジャパン・ヤーン・フェアの開催)

PERSON

マーケット養成

1. マーケット養成事業 *(カレッジ技の尾州支援事業:特別会計)*

(1) 創造的テキスタイルマーケット養成講座の開催

ファッション業界及び関連尾州企業の幹部等を対象に、グループワーク、実地研修等を取り入れた受講者参加型・立案型のビジネススクール形式により、新しいビジネスプランを計画し、マネージメントする専門家の養成を行う。

(2) JBメンズプロジェクト

メンズテキスタイルプランナーを対象に、コーディネーターの指導の下にヨーロッ

パの最新トレンド情報をテキスタイルに具現化する手法を学び、新たなメンズカジュアルの開発支援に取り組む。

(3) 川下への人材派遣

アパレル、小売業の川下分野で短期間・集中的に行われているMD等育成セミナーに産地の人材を派遣。もって川下との交流を促進する。

2. 繊維産業製造中核人材育成プロジェクト (繊維産業製造中核人材育成事業特別会計)

尾州産地において、産業界と大学が連携して、多様化するニーズに対応すべく素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術などにより差別化・高付加価値製品を企画、効率的に製造できる能力を有する繊維産業の中核人材育成プログラムを開発する。

(平成17年度からの継続事業だが単年度での採択)

【前期】繊維産業の高度化に対応

【後期】試作開発実習

3. 各種セミナー開催事業 (カレッジ技の尾州支援事業:特別会計)

(1) FDC 特別セミナー

- ・ヨーロッパ素材展緊急報告
- ・ネリーロディセミナー

(2) ヤーントレンドセミナー

糸からの差別化を進めるにあたって、糸のトレンド情報を提供することにより新商品開発を支援する。

なお、このトレンドを反映し開発された糸の展示会(ジャパン・ヤーン・フェア)を開催する。(新商品開発支援事業)

(3) 技術セミナー(テキスタイル技術、染色加工、アパレル技術、インテリア技術)

(4) 新規採用者セミナー

(5) 学生向セミナー

(6) マーケットセミナー

4. 新しい型の繊維産業構築支援事業 (カレッジ技の尾州支援事業:特別会計)

(1) 次世代型繊維産業構築のための支援

尾張繊維技術センターと共同で、産学官の連携、新分野進出(脱衣料)を目指した活動を積極的に支援する。

(2) 各種産地活性化グループの支援

FDC匠ネットワーク等産地活性化グループの活動を、側面から支援する。

(3) 新ビジネスモデル構築の支援

国の、川中繊維事業者自立事業に申請を希望される企業を、側面から支援するコンサルティング業務を行う。

PROMOTION

ビジネスチャンスの創出

1. 東京展の開催（一宮市受託事業）

ファッション・ビジネスの中枢機能をしめる東京市場において商談を目的とした展示会を開催し、販路の開拓、市場ニーズの把握を推進する。

出展内容

- ・2007春夏および2007/2008秋冬FDCトレンド生地（ネリー・ロディ社提携事業での成果物）
- ・出展企業（ユーロ・テキスタイル・プロジェクトチーム参加企業の内16社を予定）の生地他

出展先

2007春夏展を5月、2007/2008秋冬展を11月に個展形式で青山ベルコモンズ（東京都港区北青山）において開催

2. ユーロ・テキスタイル・セレクション展の開催

ネリー・ロディ社との提携により収集した2007春夏を5月、2007/2008秋冬を11月にトレンド・ファブリック、アパレル等を展示し、トレンドポイントを確認する。

なお、2007/2008秋冬（11月）よりファブリック、アパレル等の展示方法の簡素化を図る。

3. 尾州トータルイメージアップ活動の展開

(1) JB（ジョイント・尾州）ブランド戦略会議の開催

繊維国際見本市「ジャパン・クリエーション」に、JB（ジョイント・尾州）ブランドの認知度を高めるとともに商談を目的として出展を行う。また、海外進出についても積極的に取り組みを行う。

(2) 広報活動事業

尾張西部地域の地場産業のPR及びFDCの利用促進を図るため、パンフレットの配布ならびに地場産業支援機関ネットワーク等を通じて、地域のPR等の諸活動を行う。

(3) WEBマガジンとして「テキスタイル&ファッション」を発行する。

4. 情報提供事業の再構築

(1) ファッション情報収集・提供事業(地域産業育成支援事業:特別会計)

国内トレンドアパレルの収集

トレンド予測に基づき、アパレルを収集する。

トレンド情報の普及

収集したテキスタイルやアパレル、制作した資料などは図書・情報加工室に展示し、関係企業の利用に供する。

(2) 内外ファッション関係資料提供事業(地域産業育成支援事業:特別会計)

図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帳、トレンドブック、図書等の最新資料を収集し、図書・情報加工室、1階ロビーに展示・公開し利用者の便に供する。

ファッション映像情報の提供

世界の最新コレクションや「ブルミエール・ヴィジョン」等、世界の素材展のレポート、売れ筋マーケット情報などの映像データを館内(1階ロビー)で放映する。

(3) ファッション・テクノ工房事業

各種情報の提供

FDCが所有する文字情報やトレンド情報などの各種情報をインターネット・ホームページを利用して発信する。

「ものづくり」のための支援

柄シミュレーションシステム、インターネットを活用し織物の企画・試作を支援する。

APPEAL

地域の魅力発掘

1. 地場製品の即売事業

繊維製品をはじめとする地域地場製品の即売を行う。

2. 産地製品の常設展示(一宮市受託事業)

メンズ及びレディース生地、インテリア織物、意匠撚糸、ニット製品などの産地製品や産地の服地を使用したアパレルを常設展示するなどし、産地PRと販売促進を図る。

AMUSE

地域住民とのふれあい

1．地域交流事業

(1) 手染教室

(2) 手織教室

各自治体から出前教室の要望があれば、講師とも調整を図り可能な限り対応する。

(3) およこふれあい教室の開催

各自治体から出前教室の要望があれば、講師とも調整を図り可能な限り対応する。